

【解答例集】読書感想文、するすると書ける9つのSTEP

CCN寺子屋 ワークシート解答例集 | easy-worksheet

⚠ **保護者・先生向け：**このシートは参考例です。生徒自身が考えることが大切です。答えを見せるのではなく、まずお子さん・生徒さん自身に取り組ませてからご活用ください。

1 本の基本情報を書こう

モデル回答例

タイトル：星の王子さま

作者：サン=テグジュペリ

出版社：岩波書店

出版年：1943年

ジャンル：物語・哲学的小説

一言あらすじ：星から来た王子さまが、地球での交流を通して「大切なものは目に見えない」ことを伝える物語

ここがポイント

一言あらすじは「誰が・どこで・何をする話か」を30字程度で書けると◎。長くなりすぎず、短すぎず。

2 なぜこの本を選んだか

モデル回答例

授業で紹介されて、タイトルが気になった。「目に見えないものが大切」という言葉が、最近の自分に響きそうだったから。

ここがポイント

「なんとなく」でなく「自分のどこかに引っかかったか」を思い出して書こう。それが感想文の出発点になる。

3 心に残った場面を3つ書こう

モデル回答例

- ① キツネに「大切なものは目に見えない」と教わる場面 (p.98)
- ② 王子さまが自分の星のバラを心配して地球を旅する場面 (p.22)
- ③ 王子さまとパイロットの別れの場面 (p.121)

ここがポイント

ページ数を書くと「本をちゃんと読んだ」ことが伝わる。3つ選ぶことで、感想文全体の「ネタ」が揃う。

4 その時どう思ったか

モデル回答例

キツネの言葉を読んだとき、じーんと心に来ました。私もこれまで「目に見えるもの」(成績や外見)ばかり気にしていたなと感じました。

ここがポイント

「どう思ったか」は感情の言葉(じーんと・ドキッと・悔しかった)を使うと読み手に伝わりやすい。

5 自分の経験とつなげよう

モデル回答例

本の中で「キツネとの別れ」の場面を読んで、私は転校した親友との別れを思い出しました。あの時は悲しくて涙が止まりませんでした。でも、時間が経つにつれて、彼女と過ごした時間が「大切な絆」として残っていると気づきました。

ここがポイント

「本の場面」+「自分の経験」をセットで書くのが感想文の核心。「この本を読んで〇〇を思い出した」という形で書くと自然につながる。

6 この本から学んだことを書こう

モデル回答例

- ① 目に見えないものを大切にする
- ② 時間をかけて関わりと絆ができる
- ③ 自分の「バラ」を大切にする（自分が責任を持てるものを見つける）

ここがポイント

「学んだこと」は1つでも3つでもOK。「これからの自分にどう活かすか」まで書けると、感想文の締めに使え。

7 書き出し（冒頭1文）を考えよう

モデル回答例

「この本を読んで、私の中に長い間ひっかかっていた疑問の答えが見えた気がした。」

ここがポイント

書き出しは「読んだ感想をそのまま書く」パターンが一番書きやすい。「～を読みました」より、インパクトのある言葉で始めよう。

8 本文の構成メモを作ろう

モデル回答例

- ① なぜこの本を選んだか
- ② 印象的な場面（2～3つ）
- ③ 自分の経験とつなげる
- ④ 学んだこと
- ⑤ これからどうするか

ここがポイント

構成メモは「目次」のようなもの。書く前に順序を決めておくと、書き途中で迷わなくなる。

 モデル回答例

「目に見えないものを大切にすること、これが私の新しい目標になった。」

 ここがポイント

最後の1文は「読んで何が変わったか・これからどうするか」で締めると感想文が完結する。書き出しとテーマが一致していると特に良い。